

3年度 重点的に取り組む主な事業

図財政課（☎5722-9137、FAX5722-9331）

3年度予算案のあらましをお知らせします。予算案の概要は、総合庁舎本館1階区政情報コーナーまたはホームページ（右コード）でご覧になれます。



コロナへの対応

ウィズコロナ、さらにポストコロナを見据えながら区民の生命を守り、暮らしを支えるための取り組みを進めます。



▲新型コロナウイルスワクチンの区民への円滑な接種を実施していきます

- 新型コロナウイルスワクチン接種事業 21億2,624万円
- PCR検査センターなどの運営継続 4億6,469万円
- 区政再構築に向けた業務改善支援委託 2,156万円 ほか

安全・安心 なまちづくり

自然災害や感染症など複合災害を想定した取り組みを進めるとともに、地域防災力の向上と災害に強いまちづくりを目指した取り組みも継続します。また、高齢者を狙った特殊詐欺への対策や桜開花期間中の目黒川の密集対策に取り組みます。



▲防災区民組織に対してスマートフォンなどを充電するためのポータブル蓄電池等を支給します

- 目黒川の桜開花期間中警備 5,099万円
- 災害時要配慮者への支援の推進 1,038万円
- 防災区民組織へのポータブル蓄電池などの支給 1,003万円
- スクールゾーン規制時間前の交通安全対策 833万円 ほか

子育て支援の充実と教育の振興

待機児童ゼロの継続や、保育の質の向上や放課後の子どもの居場所づくりに向けに取り組めます。また、子どもたちの「生きる力」をはぐくむ学校教育の充実を図っていきます。



▲小学校の校庭や体育館等を活用し、放課後などの居場所を提供する「ランランひろば」を8校で開始します

- 保育園の待機児童ゼロを維持 24億4,463万円
- 放課後などの子どもの居場所づくりの推進 6億6,508万円
- 小・中学校におけるICT教育の充実 3億5,966万円 ほか

魅力と活力にあふれ環境と調和したまちづくりの推進

ポストコロナを踏まえた新たな日常の中でのコミュニティ活動について、地域と連携を図りながら取り組みます。また、プラスチックごみゼロに向けた事業など循環型社会づくりを推進します。



▲区のごみ減量キャラクター「ゴミラス」「クリン」なども登場する、啓発アニメーションを作製します

- 自由が丘駅周辺地区におけるまちづくり活動支援 ほか 2億9,806万円
- プラスチック削減に関する普及啓発 ほか 598万円
- 食品ロス削減事業の推進 130万円 ほか

福祉の充実と健康づくりの推進

ウィズコロナ、ポストコロナを踏まえた新たな日常への転換を視野に誰もが住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができるように、地域生活課題の解決に向けて取り組みます。



▲国有地を活用した特別養護老人ホームの施設整備を支援します

- 特別養護老人ホームの施設整備支援 ほか 6億7,233万円
- コミュニティ・ソーシャルワーカー（地域福祉のための専門職）の配置 2,120万円
- 福祉の店（障害者施設の生産品販売）の開設 1,420万円 ほか

多様性を認め合う

平和な社会の実現に向けた取り組みの推進

多文化共生社会の推進を図るとともに、コロナ禍の状況を見極めながら、友好都市などとの交流の取り組みを進めます。また、延期となった東京2020オリンピック・パラリンピックの機運醸成事業を実施します。



▲東京2020大会の開催に伴い聖火リレーやパブリックビューイングなどの事業を行います

- 東京2020オリンピック・パラリンピック開催機運醸成事業 1億2,418万円
- タブレット端末による通訳サービス業務 ほか 480万円
- 友好都市・宮城県角田市などの文化財を紹介する特別展開催 60万円 ほか

No.2095

令和3年
(2021年) 2/25

毎月5・15・25日発行



目黒区
ホームページ

新型コロナウイルス
接種コールセンター
☎0570-058-050

新しい時代の目黒区に向けて

区長は、現在開催中の第1回区議会定例会で、区政を取り巻く状況認識と3年度の区政運営について所信表明をしました。そのあらましをお知らせします。所信表明の全文はホームページ（右コード）でご覧になれます。



所信表明（概要）

昨年4月に、区民の皆さまから区長として5期目のご信任をいただきました。区民の生命、暮らしを守るとともに、新たな日常を進めていくため、コロナにしっかりと立ち向かうとともに、中長期的な視点で安定的な行財政運営を行えるよう、区政運営の再構築に向けて取り組んでまいります。

本区のまちづくりの基本的な理念、長期的な政策の方向性を示す「目黒区基本構想」の改定に向けて取り組んでおります。そして、3年度は、今後10年間の具体的な行政施策の方向性を示す「目黒区基本計画」の改定に着手したいと考えております。区民の生命、健康、暮らしを守る施策の推進、明るい未来への先行投資、歳入に見合った適切な財政運営を基本姿勢として、施策を推進してまいります。

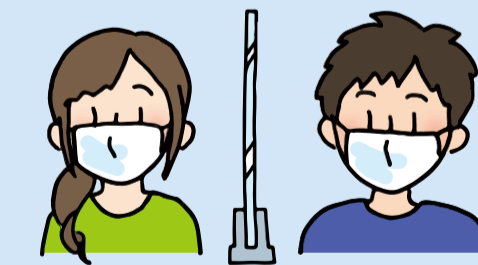
3年度は、国内外はもとより目黒区においても、ポストコロナの新しい社会に向けたまちづくりを本格的にスタートさせていく非常に大事な年となります。社会の大きな変化の流れに柔軟に対応し、明るい未来を創造しつつ、区民の皆さまのご期待に応えられるよう、「住みたいまち、住み続けたいまち目黒」の実現に向けて、全身全霊で取り組んでまいりたいと存じます。

目黒区長 青木英二

3年度 重点的に取り組む主な取り組み

取り組みの詳細は8面をご覧ください

コロナへの対応



安全安心 なまちづくり



子育て支援の充実と教育の振興



福祉の充実と健康づくりの推進



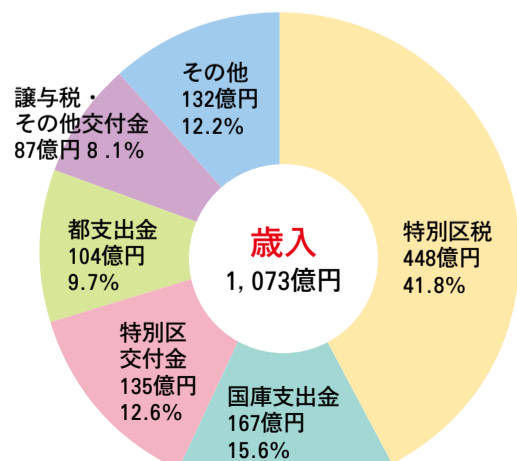
魅力と活力にあふれ環境と調和したまちづくりの推進



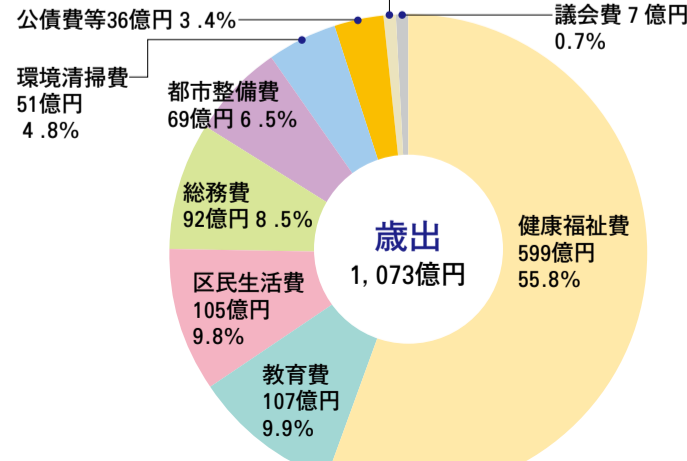
多様性を認め合う 平和な社会の実現に向けた取り組みの推進



一般会計



歳入



会計別予算額

単位：億円、▲は減率

会計区分	2年度	3年度	増減率
一般会計	1,071.2	1,073.3	0.2%
特別会計	530.8	532.3	0.3%
国民健康保険特別会計	251.4	252.5	0.4%
後期高齢者医療特別会計	68.3	68.1	▲0.3%
介護保険特別会計	211.0	211.7	0.3%
合計	1,602.0	1,605.7	0.2%

※各図表中の数字は四捨五入しているため、合計が一致しないことがあります



環境にやさしい植物油インキを使用しています



古紙パルプ配合率100%再生紙を使用